県内 地域総合

話題のニュース

複数年で本庁舎改修
将来的に第2庁舎は移転
龍ケ崎市

龍ケ崎市は庁舎施設長寿命化計画に基づき、本庁舎の改修を年次計画で進めていく。主な改修としてフロアの空調設備の更新を行う予定。2～3回程度に分割し、複数年度かけて発注・施工する。まずは1階を含む2フロアの空調改修を見込んでおり、2023年度ごろに実施する。第二庁舎については将来的な移転を考えていることから、大規模な改修は行わない方針だ。

同計画の対象施設は本庁舎、電算棟、附属棟、第二庁舎。このうち本庁舎と電算棟、附属棟は同一敷地内（市3710）に建設されており、第二庁舎（馴馬町3202）は借地に立地する。

施設概要は本庁舎が1974年築、RC造地上6階、地下1階建て。延べ床面積は7821㎡（電算棟含む）。電算棟は95年築でS造2階建て。附属棟は2016年築、S造2階建て810㎡。第二庁舎は1983年築、W造平屋建て582㎡。

本庁舎は1998年度に耐震補強工事を実施。その後2010年度にトイレ等排水設備改修、13年度に消防設備等改修、16年度にLED化工事、17年度に昇降機更新工事、18年度に屋上防水改修工事、19年度に外壁塗装改修工事を行った。

空調機器は耐用年数が15年程度であることから、耐用年数を過ぎたフロアから順次改修していく。

同計画では空調の更新は22年度からの実施を見込んでいたが、5階の議場の空調が故障したことから3階南、5階、6階の空調設備改修工事を本年度に前倒しで実施する。10月20日に工事の一般競争入札を公告。11月16日に開札する。

その後は、来庁者の利用が多い1階を優先して空調改修工事を実施する予定。23年度ごろに工事を発注したい考えだ。

第二庁舎は道路整備課やシルバー人材センターなど機能が配備されている。建設場所が借地であることから、将来的に移転を計画している。移転先については既存施設の利活用も含めて検討している段階とのこと。

日立市にアパート
㈱南悠商社 2階建て全10戸

石油製品やLPGなどの燃料、配管機材の販売や不動産事業なども手掛ける㈱南悠商社（東京都港区）は、日立市内にアパート（長屋）を新築する。建物は2階建て、延べ床面積400・1㎡。東建コーポレーション㈱鹿嶋支店が施工を担当。工期は2022年3月3日まで。

建設地は日立市十王町友部字鹿島谷3493、3492の一部で、敷地面積が784・96㎡。鹿島谷第1公園などの近くに位置し、北側が市道10348号線に接道している。

建物はW造（枠組壁工法）2階建て、延べ床面積400・1㎡（建築面積214・75㎡）。最高高さが7・196m。全10戸となる。駐車場は密粒アスファルト舗装とし、12台設ける予定。そのほか自転車置き場、LPG庫などを設置する。

明野公民館を改修
屋根外壁と変電設備
筑西市

筑西市は、明野公民館（海老ケ島2120－7）の屋根外壁改修および変電設備更新工事に向け、それぞれ設計業務を発注した。屋根外壁の改修は㈲アーキテック（筑西市）が、変電設備の更新は㈲AOI建築設計事務所（筑西市）が担当する。いずれも年度内には設計をまとめる予定であり、同作業の終了を待って工事の発注準備にかかっていく。

明野公民館は、築年数35年以上が経過しており、鋼板屋根の錆や外壁タイルの損傷が見られている。また、電気設備にも早急に対応すべき箇所があるため、これを改善していく。

建物規模はRC造一部S造2階建て、延べ面積は3497・57㎡。建築年は1984年。市民ホールと一体になっている施設。

設計は東建コーポレーション㈱東名建築設計室（埼玉県川口市）が担当。

児童館指定管理
㈱明日葉を選定
《美浦村》

美浦村は、公募を行っていた村立児童館の指定管理候補者に㈱明日葉（本社＝東京都港区、茨城営業所＝神栖市）を選定した。指定期間は2022年4月1日から25年3月31日までの3年間。

対象施設は大谷時計台児童館（興津324）と木原城山児童館（木原1578－5）。指定管理者の主な業務は施設の管理運営、施設・設備の維持管理、施設内の物品管理、非常時における初動対応など。

指定管理候補者は12月の村議会定例会で承認の議決を得た後に、正式に指定管理者として指定される。

行方市に社宅施工はアゲル
JOURNEY

㈱JOURNEY（東京都千代田区）が行方市に社宅を新築する。設計・施工は㈱アゲル（つくば市）が担当する。

建設地は行方市青沼637－10の一部。敷地面積は188・08㎡。

施設の構造はW造2階建て。建築面積は54・65㎡、延べ床面積は102・67㎡。予定工期は11月18日。

安全施設の分離発注
発注時期平準化も要望
県交通安全施設業協組／県と意見交換

県交通安全施設業協同組合（小又純理事長＝写真右）と県土木部は10月29日、県庁20階のまちづくりセンターで意見交換会を開催した。議題は組合の活動内容や交通安全施設工事における発注時期の平準化、道路改良舗装等における交通安全施設の分離発注など。両者が忌憚のない意見を交わし、実りある話し合いとなった。

意見交換会には県道路維持課から大森満課長（写真左）、柏崎元治技佐兼課長補佐（技術総括）、秋津有児主査が、県検査指導課から幸加木健課長補佐が出席。

県交通安全施設業協同組合からは小又理事長のほか宇都宮浩顧問、上沢昌幸副理事長、吉田賢司副理事長、園部浩久専務理事が参加した。

▲両者が活発に意見を交わした

意見交換会の中で同組合は主な活動内容を紹介。本年度は標識清掃点検等のボランティア活動を実施。さらに組合員のスキルアップのため検定試験や講習会を開催したことを説明。

発注の平準化についての話し合いでは年度当初（4～6月）の施工実態についての状況を説明。防護柵・区画線・案内標識といった交通安全施設のさらなる分離発注についても要望した。

県道路維持課は、県広域道路交通計画と交通安全施設整備の今後の計画と予算の見通しについて説明した。

1月11日から開始
入札参加資格申請 受付方法は郵送のみ
常総衛生組合

常総衛生組合は、2022～24年度の入札参加資格の申請を来年1月11日から2月28日（17時必着）まで受け付ける。有効期間は3年間。

受付方法は郵送のみ。受領書が必要な場合は返信先宛名を記入し、返信用封筒を同封すること。

送付場所および問い合わせ先は常総衛生組合総務課（〒300－2445、つくばみらい市小絹1450、TEL0297－52－3038）まで。

茨城県出先事務所 成績優秀な管内を代表する技術者紹介　広告　企画・制作　建設未来通信社広告部

令和3年度 県営土地改良工事施工技術者表彰
～建設業の健全な振興発展に大きな貢献～

茨城県 鹿行農林事務所長受賞

ごあいさつ
県鹿行農林事務所
所長　宮本　昭彦

令和3年度県営土地改良工事施工技術者表彰を受賞されました皆様方には、心よりお祝い申し上げます。

農業生産を支える基盤づくりである土地改良事業は、受益農家の皆様の立場に配慮するとともに、品質確保やコスト縮減が求められています。受賞されました皆様は、令和2年度に完成した工事の中で品質や出来形、安全対策や創意工夫等において特に優れた成績を収め、良好な農地等の造成に貢献されましたことに対し深く感謝いたします。

農業を取り巻く環境は、農業従事者の高齢化や減少、水利施設の老朽化など様々な課題に直面しています。このため、当事務所では水田の大区画化や農地の集積・集約化、施設の更新などに取り組み「儲かる農業」の実現に向けた基盤づくりを進めてまいりますので、皆様方には更なる技術力の向上に努められ、地域農業の発展にご尽力頂きますようお願い申し上げます。

技術力の向上と地域農業の発展に尽力

■鹿行農林事務所表彰
[工事名] 第502－4078－0A号経営体育成基盤整備事業牛堀2期地区送水管その2工事
受賞者：主任技術者 茂木教生
水郷建設株式会社
代表取締役 茂木陽子
〒311－2435 茨城県潮来市上戸2013
TEL 0299－64－2743㈹
FAX 0299－64－2742

■鹿行農林事務所表彰
[工事名]第502－4008－1B号かんがい排水事業(排水対策特別型)潮来福島地区福島第2号幹線排水路第2工区工事
受賞者：監理技術者 大塚　敬
地域社会に貢献する会社
株式会社 田崎技術
代表取締役 田崎　翼
〒311－2405 茨城県潮来市築地544－2
TEL 0299－62－3400
FAX 0299－62－3401

■鹿行農林事務所表彰
[工事名] 第502－4076－0A号経営体育成基盤整備事業麻生東部2期地区第4－1工区パイプライン工事
受賞者：監理技術者 小林秀盛
株式会社 新堀産業
代表取締役 新堀進也
〒311－3827 茨城県行方市石神934－1
TEL 0299－73－3192
FAX 0299－73－3972

優れた成績をもって
良好な農地等造成に貢献